

マイクロ・ビークル・ラボ株式会社

Li-ion電池モジュール（組電池）

カスタムメイドの電圧・容量を1台から製作しています。Li-ion電池は日本メーカーのセルを使用し、保護回路（BMS）は自社で開発し、12Vから400Vまで対応可能。試作EVやスマートグリッド実験システム、大型ロボットなどに採用実績がある。



【製品・技術の強み】

Li-ion電池モジュールのLi-ionセルは信頼性の高い日本製を使用。保護回路(BMS)は自社開発。このため、3直列～120直列まで対応可能です。お客様の用途に応じた基板設計や通信プロトコルも対応します。お客様の開発したセルを使用して、モジュールの製作も対応します。充電器もカスタムメイドで1台から対応可能です。用途としては、試作する電気自動車や小型モビリティ向けの電源やロボットや蓄電用の電源として、自動車メーカー、モビリティ開発メーカー、研究機関、ロボットを開発する大学、研究機関、重工メーカー、蓄電システムを開発するソーラーメーカーなどに実績多数あり。

①信頼性の高い日本メーカーのLi-ionセルを直接購入。

②研究開発で使い易いBMSを独自に開発。

- ・ 上限/下限電圧の閾値の変更が可能
- ・ 5直列から120直列まで任意に対応可能
- ・ 液晶モニタで電池状態を容易に把握
- ・ 通信機能（CANおよびRS485）

③2005年より小型EVから電動船まで多くの国家プロジェクトに参画し、経験豊富。

【代表者メッセージ】

大型のリチウムイオン電池を用いて、ご希望の電圧・容量に応じた組電池の設計・製作を行って、12年目を迎えました。この間、数多くのプロジェクトに参画させていただき、最新の保護ICを利用したBMSを開発し、電気自動車や蓄電システムで試作されています。さらに、SiCを利用した遮断回路やDC/DC、インバータの開発も進めています。私たちは「目の届く所でのものづくり」を重視し、日本のセルメーカー&デバイスメーカーの技術を大切にして、次世代エネルギーに貢献できるよう努力しています。

この会社に関する情報

J-GoodTechページ

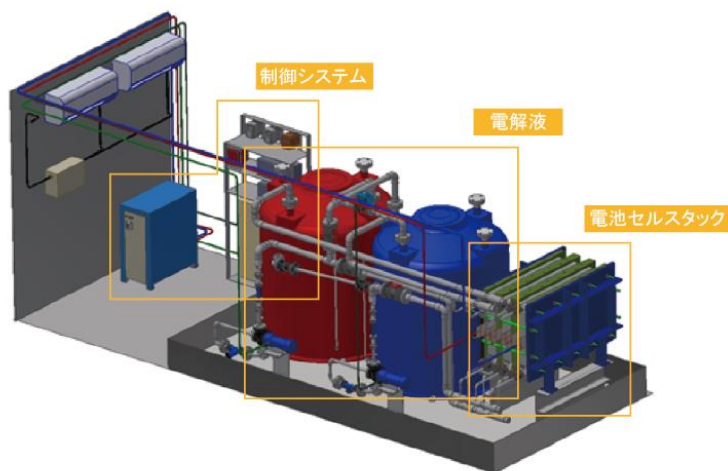
<https://jgoodtech.jp/web/page/corp/-/info/JC000000001473/appeal/jpn>

LEシステム株式会社

バナジウムレドックスフロー電池（VRFB）電解液・電池セルスタックの特許に基づく製造技術と研究開発

バナジウムレドックスフロー電池（VRFB）は「長期安定稼働」「拡張性の自由度」「安全性における優位性」等において特長があり、今後のエネルギー構築に大きな役割を担う蓄電池として注目されています。

当社は特許に基づくVRFB電解液製造技術や電池セルスタックに関する技術を持っており、更なるVRFBの普及に向けて研究開発や実証・量産化に取り組んでまいります。



バナジウムレドックスフロー電池 (Vanadium Redox Flow Battery / VRFB) の仕組み

【製品・技術の強み】

VRFBは優れた特長を持った蓄電池ですが、電解液の原料であるレアメタル（バナジウム）の市場価格が不安定なことなどから、コストの問題が普及の妨げになっていました。

当社はこの問題を解決すべく、産業廃棄物からの原料回収や効率的な電解液製造に対する研究を行い、特許を含めた独自技術による安価で安定的な電解液生産体制作りを進めています。

【代表者メッセージ】

【代表者メッセージ】

再生可能エネルギーの市場は、国内外において益々拡大することが予測され、不安定な電源を補うために蓄電池の需要も高まりを見せています。

当社は設立以来VRFBに着目し、その普及に向けて研究開発を進めてきました。今後も「世界をエネルギーで満たしたい」という企業理念のもと、様々な課題に取り組み未来のエネルギー環境に貢献できるよう、ジェグテックを通じて共同研究・事業連携・販路拡大に対する積極的な連携をしていきたいと思っています。

この会社に関する情報

J-GoodTechページ

<https://jgoodtech.jp/web/page/corp/-/info/JC000000007382/appeal/jpn>

二和電気株式会社

産業用電源メーカーで、再生可能エネルギーにも注力

産業用の交流・直流電源機器や周辺機器を設計開発・製造する。学校、病院、駅舎などの大型施設、変電所、発電所、ポンプ場、防災無線局や情報通信施設など公共性の高い施設向けが多い。未曾有の自然災害による電源トラブルが社会損失にならないように、より高度な製品を開発。同時にスマートグリッドへの対応や、自然の力や捨てていたエネルギーを活用する再生可能エネルギー分野の製品開発も強化。



交流無停電電源装置（UPS盤）

【製品・技術の強み】

本交流無停電電源装置「UPS」は、交流電力を直流電力に変換し、蓄電池を充電すると共に、直流電力を再度交流電力に変換し、電気負荷に対して安定した交流電力を供給します。

また、交流電力が停電した場合、蓄電池の直流電力を交流電力に変換し、負荷に対して安定した交流電力を供給します。万が一、内部回路に不具合が発生した場合、交流入力電力を負荷に供給することで（直送無瞬断切替）、負荷を停止させない機能を有します。

<特徴>

入力：AC100V/200V 単相

出力：AC100V/200V 1KVAから20KVA 単相

【代表者メッセージ】

お客様の仕様に合わせ製品を開発するカスタムメーカーとして産業用電源の専門メーカーに特化し、製品開発に取り組んできました。そして未曾有の自然災害を経験した今、電気の安定供給に対する重要性はますます高まってきています。

私たちは瞬時の電源トラブルが大きな社会損失にならないよう、よりレベルアップした製品開発に取り組んでいます。また、スマートグリッドによって生まれるエネルギーネットワークを見据え、これまで培ってきた電源応用技術を集結させて自然の力を利用したり、捨てていたエネルギーを有効利用する

「再生可能エネルギー」分野に注力して、新たな製品開発に挑戦していきます。

この会社に関する情報

J-GoodTechページ

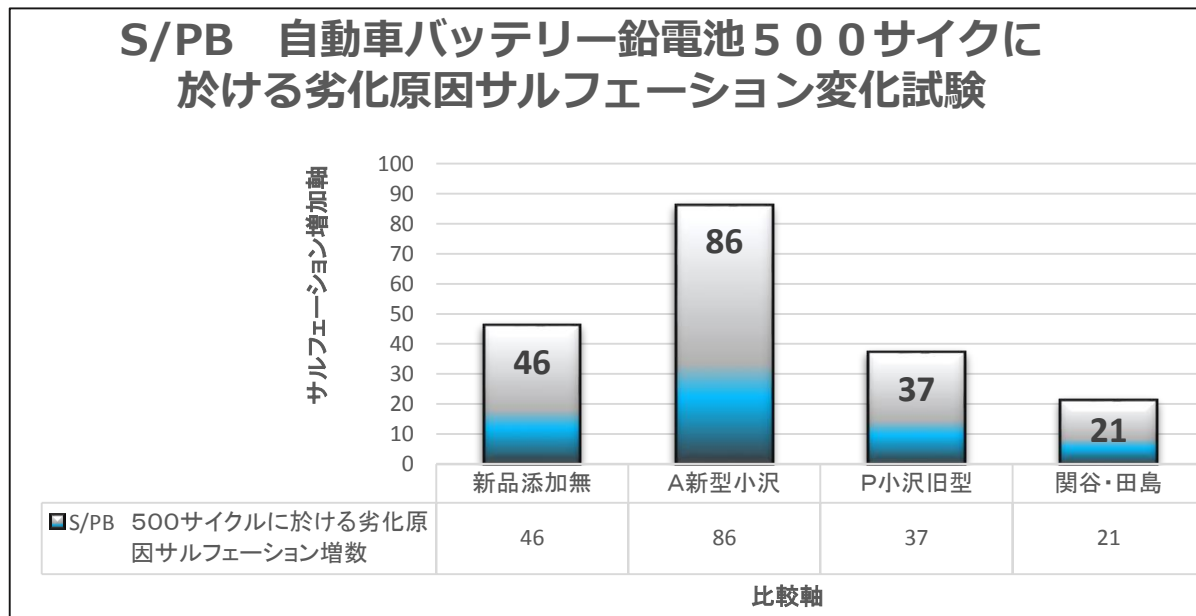
<https://jgoodtech.jp/web/page/corp/-/info/JC0000000000885/appeal/jpn>

株式会社 関谷

バッテリー劣化防止添加剤開発

平成21年度九州経済産業局の新連携事業の認定を得て、蓄電池の製造や電池の長寿命法などを研究。シンプルで扱いやすく、リサイクルできる鉛蓄電池を開発した。非常用設置の場合、リチウム電池と比較して寿命が変わらず、出力は大きい。鉛+リチウム蓄電池も開発中。そのほか、独自の再生技術を完成させ多くのユーザーに長年再生バッテリーと、新電池の長寿命型を販売。顧客ニーズに沿った、劣化したフォークリフトバッテリーに添加して新品に戻し再利用する添加剤も販売中。福岡工業大学との共同研究で新技術研究を行う。 HP:<http://sekiyabattery.shop-pro.jp/>

S/PB 自動車バッテリー鉛電池500サイクルに於ける劣化原因サルフェーション変化試験



【製品・技術の強み】

新品バッテリーの長寿命化は、10年間のデータと研究実績がある。福岡工業大学と共同で、バッテリーの劣化を大きく遅らせる添加剤を研究開発中。

- ・ネットショップでのバッテリー関連蓄電池、小型ミニソーラー、曲面ソーラーを利用したワゴン車・キャンピングカー用のソーラー蓄電池は、アウトドア分野で非常に好評！

【代表者メッセージ】

2019年に期限を迎える売電中止の太陽光発電装置は、(1)パワコン交換による自主利用、(2)蓄電して利用、(3)屋根から降ろす、のいずれかの選択が必要となる。2019年はこの選択が始まる年となる。

年間50万軒のユーザーの動きをビジネスチャンスとして、鉛電池+リチウム電池のオフグリッド蓄電池を開発中。西ドイツがたどった売電から創電に向かうソーラー電源を見据え、添加剤をはじめとした電池技術をビジネスに活かします。

国内及び海外での鉛電池コスト削減に大きく貢献できます。自動車用バッテリー、フォークリフトバッテリー、建設機械バッテリー、農業、漁業バッテリーなどUPS含めてすべてに対応します。その提携先を求めています。

問い合わせをお待ちしております。よろしくお願ひします。

この会社に関する情報

J-GoodTechページ

<https://jgoodtech.jp/web/page/corp/-/info/JC0000000000135/appeal/jpn>